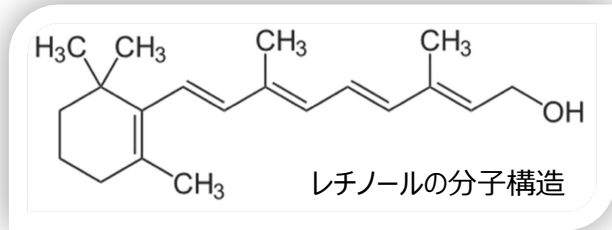


不安定なレチノールを安定化（レチノールカプセル）

- レチノールをカプセル化して、安定化しました
- 効果を継続させるための安定化レチノールコンプレックス
- Easy to use（簡単に処方出来ます）
- レチノールコンセプト原料。



1. 表示名称

製品名	主な成分表示名称	主なINCI名	中文INCI
Gentinol-200	水 ポロキサマー 2 3 5 レチノール ポリソルベート 2 0 アスコルビン酸Na 没食子酸エピガロカテキン	Water Poloxamer 235 Retinol Polysorbate 20 Sodium ascorbate Epigallocatechin Gallate	お問い合わせください

2. レチノールに期待する効果

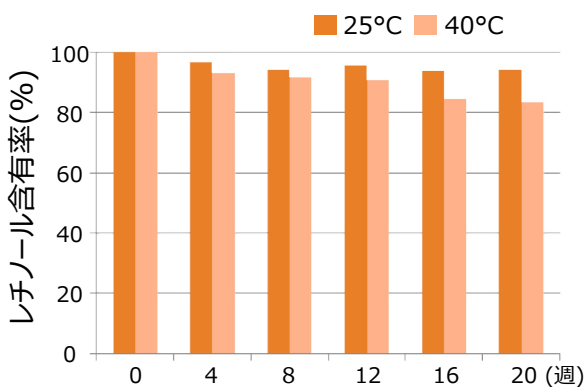
- 肌のターンオーバー促進
- アンチエイジング効果
- 抗しわ効果

3. 製品の機能性

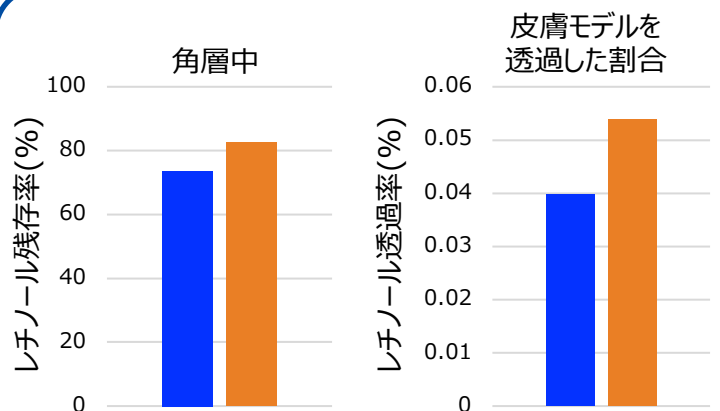
- カプセル化することによりレチノールの安定性が向上
- カプセル化は肌への浸透を邪魔しない



カプセルの模式図



Gentinol濃度.1.1%(レチノール0.11%濃度)で調整後、25°C or 40°Cでの安定性試験



Gentinol原液 (■) と同濃度の純粋レチノール (■) を用いてフランチ型拡散セルを用いた人工皮膚モデルでの経皮吸収試験を行なった
(塗布8時間後にレチノールの人工皮膚表面残量率と透過率を評価)

お問い合わせ先:
東亜化成株式会社 toa@toakasei.com
(本社) 大阪市中央区高麗橋3-4-10
TEL:06-6201-5131
(東京) 東京都中央区日本橋2-16-11
TEL:03-3243-0771